

地域住民へのメッセージ

病院名

JA徳島厚生連 阿南医療センター

地域がん診療連携推進病院としてのメッセージ

当院は、一般病棟に加え緩和ケア病棟も持つ中核病院です。やや医師不足ながら、消化器、肺、乳腺、泌尿器、婦人科や血液のがんに対応可能な専門医がいます。多くの場合、当院で手術や抗がん剤治療が可能です。より専門的な治療が必要な場合は、当院から徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島赤十字病院などへ紹介して、その後の治療や経過観察を当院が担当することも可能です。また、当院の緩和ケア病棟への入院や訪問看護を利用した在宅ケアも調整します。

相談支援センターからのメッセージ

医療ソーシャルワーカーや看護師がお話を伺い、問題解決のお手伝いをさせていただきます。地域の病院や関連機関と連携を図りながら当院の緩和ケア病棟への入院の受入れや、必要なサービス調整、情報提供をさせていただきます。また、他院通院中のがん患者さんの色々な相談にも対応しています。

緩和ケアチームからのメッセージ

緩和ケアでは「痛み」や「だるさ」といった自覚症状のケアは勿論のこと「不安」や「気持ちの落ち込み」といったご家族も含めた心のケアや、仕事や家族への心配事、治療、栄養に関わる経済的悩みの緩和など多様な問題に対処するために、緩和医療専門の医師や看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、公認心理士、ソーシャルワーカーなど多職種からなる「緩和ケアチーム」を組織して、各主治医と連携しながら患者さんやご家族の支援に当たります。

緩和ケア病棟（設置されている場合）からのメッセージ

令和2年4月に開設しましたが、COVID-19の感染拡大に伴い、令和2年8月よりCOVID-19患者の受け入れ病棟として転用しておりました。令和5年10月より緩和ケア病棟として運用を再開しています。緩和ケア病棟（15床）は全室南側で日当たりの良い個室です。8床にはベットサイドに水洗トイレが付いています。私たちは患者さんにご家族が尊厳をもってその人らしく生きることを支援します。※個室料は全室無料です。